

地域包括支援センターより

ひなたぼっこカフェ～認知症カフェ～のご案内

地域包括支援センターでは毎月1回第3水曜日にひなたぼっこカフェを開催しています。悩みのある方、外に出る機会が少ない方、お話を楽しみたい方、お気軽にご参加ください。(認知症に関わらず、どなたでも参加OKです。)

開催日： 8月19日(水)

9月16日(水)

10月21日(水)

時間：午前10時～午前11時45分

場所：大玉村地域包括支援センター

(保健センター西となりの建物)

参加費：無料

内容：カフェタイム・その他

【お問い合わせ】大玉村地域包括支援センター ☎0243-48-4850



さくらカフェ

わくわくちびっこ夏祭りのお知らせ

日時：8月4日(火)

午前10時～午後12時

午後1時～午後3時

※午後12時～1時利用できません

参加費：無料

場所：大山公民館1階

対象者：村内の未就学児・小学生(保護者同伴)

- ・夏祭りコーナー
- ・お昼寝アート撮影コーナー
- ・小学生やママと一緒に撮れる写真ブースもあるよ!

- 体調不良の方や、体温が37.5度以上の方は、参加できません。
- 検温してからお越しください。入り口で体温の記入をお願いします。
- 健康チェックシート、参加者名簿を記入していただきます。
- 保護者の方はマスクの着用をお願いします。

【お問い合わせ】☎080-6050-3596(平日10:00～15:00)

さかなつりコーナー

わなげコーナー

おひるねアート撮影コーナー

写真ブースコーナー

かわいい写真が撮れるよ!



こんにちは



大玉村社協

ふれあいネットワーク

です

第67号

発行：社会福祉法人大玉村社会福祉協議会
福島県安達郡大玉村玉井字東三合目19 総合福祉センターさくら
電話 0243-68-2100・68-2111 FAX 0243-68-2103
E-mail outama@arion.ocn.ne.jp

いつでも気軽にご相談ください



大玉村地域包括支援センターのご案内

大玉村地域包括支援センターは、4月から社会福祉協議会が村から委託を受け、新たな体制で事業を展開しております。

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者等の方々を支えるための拠点です。皆さまが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせるよう、介護や健康、医療などの関係機関・専門職と力を合わせて応援します。

ご本人からはもちろん、ご家族や地域の方からの相談もお受けします。「どこに相談してよいか分からない…」こんな時も、お気軽にご連絡ください。

1.総合相談支援業務

相談や悩みにお答えします

- こんな悩みをご相談ください。
- ・介護サービスを受けたいけど、どうしたらいいか。
- ・親が認知症かもしれない。
- ・家族だけで介護するのは大変。
- ・近所の一人暮らし高齢者が心配だ。



2.権利擁護業務

虐待の不安などから権利を守ります

- ・不安や心配ごとをご相談ください。
- ・お金の管理や契約について不安がある。
- ・虐待かもしれないが、どうしたらいいのか…。
- ・訪問販売などの被害の心配がある。



地域包括支援センターの4つの役割

3.介護予防ケアマネジメント業務

自立して暮らせるよう支援します

- (1)加齢とともに衰える心身の機能を、維持、改善に向けたための事業を開催します。
- (2)高齢者の皆様それぞれの状態に合わせた支援を一緒に考えます。



4.包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の連携・協力体制を支えます

- (1)ケアマネージャーや主治医をはじめ地域の多くの職種と協働できる体制を作ります。
- (2)地域で活動するケアマネージャーに対する支援を行います。



お問い合わせ先 大玉村地域包括支援センター
大玉村玉井字台36-1(保健センター西隣)
電話 0243-48-4850 Fax 0243-68-4851

2・3ページ 令和元年度事業報告、決算報告

4ページ 令和2年度事業計画、予算

5ページ 寄付者報告、福祉バスからのお知らせ、心配ごと相談所のご案内

6ページ ひなたぼっこカフェのご案内、さくらカフェからのお知らせ

社会福祉協議会は、住民の皆さんの会費で支えられる民間の福祉団体です。





令和元年度大玉村社会福祉協議会事業報告・決算報告

当協議会では、令和元年度1年間を通し次のような福祉活動を実施してまいりました。
主な事業と決算についてご報告いたします。

社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

◎地域福祉体制の強化

- ・理事会(5回)・評議員会(3回)
- ・監査(2回)
- ・社協会員増強運動



2,131世帯 2,131,000円
法人会員 33法人 234,000円

社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

◎福祉団体等助成事業

- ・老人クラブ活動支援事業
637名×150円 95,550円
- ・ボランティア団体育成事業
17団体×10,000円 170,000円

社会福祉を目的とする事業に関する

調査、普及、宣伝、連絡、調整、及び助成

◎広報・啓蒙事業

- ・表彰状の贈呈 1名(個人)
- ・感謝状の贈呈 2名(個人)
- ・社協広報誌発行 4回(63・64・65・66号)



社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

◎日常生活用具貸与事業 車イスの貸与9件 歩行器の貸与1件



◎給食サービス事業

- ・かあちゃん弁当の会活動支援
登録者53名 実施回数20回 延配食 724食
- ◎日常生活自立支援事業 利用者 2名



保健医療、教育その他の社会福祉と連携する事業の連絡

◎ふれあいいきいきサロン開催支援事業

- ・地域のサロン20ヶ所・その他のサロン2ヶ所の運営支援(全22サロン)
- 開催回数 312回 延人数 3,729人
- ・ふれあいサロン活動助成金の交付
22ヶ所 254,000円



◎生活困窮者自立支援法による事業 相談受付件数 15件 申込件数 10件

◎フードバンク

- 生活協同組合連合会との協定に基づき、生活困窮者へ食料品等の提供を実施
- 提供回数 86回 延人数 223名

共同募金事業への協力

◎赤い羽根共同募金運動の実施

募金世帯2,133世帯 募金総額1,279,800円

◎歳末たすけあい運動の実施

募金世帯2,134世帯 募金総額 853,600円

居宅介護等事業の経営(訪問介護)

◎介護保険事業(延利用件数)

- ・介護保険事業 4,753件
- ・日常生活総合支援事業 615件
- ◎受託事業(延利用件数)
- ・軽度生活事業121件
- ・一人暮らし高齢者生活状況確認事業514件
- ・高齢者夫婦等巡回訪問生活状況確認事業149件
- ・高齢者等生活支援(生活ゴミ搬出)事業493件
- ◎自費ヘルプサービス事業(延利用件数)96件



居宅介護支援事業の経営

◎介護保険事業(延件数)1,343件

- ◎介護保険受託事業(延件数)
- ・要介護認定調査受託事業 148件
- ・介護予防サービス計画策定受託事業 168件
- ・介護予防マネジメントプラン受託事業 44件

障がい者福祉サービス事業の経営

◎障がい者訪問介護事業(延利用件数)352件

ボランティア活動の振興

【ボランティアサポートセンター事業】

- ◎支え合い、助け合いの仕組みづくり事業
- ・ボランティアネットワークと共同でイベントの実施

◎人材育成・啓蒙事業

- ・世代間交流事業の開催
- ・研修見学・セミナーの実施

◎情報収集・発信事業

- ・ボランティア広報誌の発行(94・95号)

【ファミリーサポートセンター事業】

- ◎さくらカフェ事業
- ・月～金の5日間(祝日休)開設日数 227日
- ・延利用者数 990名
(大人653名 子ども337名)
- ・毎月のイベントの実施

◎ファミリーサポート事業

- ・提供会員25名、依頼会員77名、両方会員26名
- ・稼働件数5件、人数5名
- ・ファミサポ通信の発行(14号)



生活福祉資金及び生活援助資金貸付事業

◎生活福祉資金貸付事業(福島県社協受託事業)

相談件数 12件 新規利用 1件

◎生活援助資金貸付事業

相談件数 12件 新規 1件

心配ごと相談事業

◎心配ごと相談所の開設

・開催数 12回 相談件数 5件



福祉バス運行事業

◎福祉バスの運行事業

- ・年間 236日運行・延利用者 1,432名
(送り706名 迎え726名)



高齢者生きがい活動支援通所事業の経営

◎いきいきさくら事業

- ・年間 217日開設
- ・延利用者 1,624名
- ・登録者 44名(男性6名、女性38名)



放課後児童健全育成事業の経営

◎放課後児童クラブ事業

- ・利用児童数 222名
(通常177名/短期42名/長期休業のみ3名)
- ・延利用者数 31,363名
(大山14,129名、玉井17,234名)



多目的広場活用事業の経営

◎放課後児童クラブでの活用

- ・放射線量等に気兼ねなく遊べる場として利用

その他この法人の目的達成のために必要な事業

◎生活支援相談員設置事業

- ・復興住宅、借り上げ、自己所有住宅の支援を行う
- ・戸別訪問活動の実施
- ・他関係機関との連携した訪問活動の実施
- ・大玉社協サロンの開催
- ・地域住民との交流促進支援
- ・被災者自治会活動支援



令和元年度 大玉村社会福祉協議会決算報告

【単位:円】

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	36,851,599	流動負債	16,960,506
現金預金	28,622,890	事業未払金	11,775,678
事業未収金	8,224,709	職員預り金	896,441
仮払金	4,000	賞与引当払金	4,288,387
固定資産	50,299,115	固定負債	33,989,490
基本財産	1,000,000	退職給付引当金	33,989,490
定期預金	1,000,000	負債の部合計	50,949,996
その他の固定資産	49,299,115	純資産の部	
車輜運搬具	548,135	基本金	1,000,000
器具及び備品	535,670	第一号基金	1,000,000
長期貸付金	506,000	基金	5,383,719
退職手当積立基金預け金	31,709,310	運用基金	△5,383,719
社会福祉基金積立資産	16,000,000	国庫補助金等特別積立金	△3,808,812
		その他の積立金	16,200,000
		次期繰越活動増減差額	22,809,530
		(うち当期活動増減差額)	△3,418,475
資産の部合計	87,150,714	純資産の部合計	36,200,718
		負債及び純資産の部合計	87,150,714

※その他の積立金=社会福祉資金積立金・貸付事業資金積立金

（法人の財政状況を表しています）
貸借対照表

資金収支計算書

勘定科目	決算額	割合%	勘定科目	決算額	割合%
会費収入	2,365,000	1.78	人件費支出	100,358,073	77.11
寄附金収入	283,167	0.21	事業費支出	8,372,844	6.43
経常経費補助金収入	23,749,016	17.90	事務費支出	18,064,402	13.88
受託金収入	50,263,732	37.88	貸付事業支出	20,000	0.02
事業収入	11,822,375	8.91	共同募金配分金事業費	3,252,721	2.50
介護保険事業収入	42,419,801	31.97	負担金支出	75,300	0.06
障がい福祉サービス等事業収入	1,733,770	1.31	事業活動支出計(2)	130,143,340	
受取利息配当金収入	658	0.00	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,533,619	
その他の収入	39,440	0.03	施設整備等支出計(4)	0	
			施設整備等支出計(5)	149,040	
			施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△149,040	
			その他の活動収入計(7)	120,000	
			その他の活動支出計(8)	20,364,160	
			その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△20,244,160	
			当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	△17,859,581	
事業活動収入計(1)	132,676,959	100	当期末支払資金残高(12)	42,039,061	
			当期末支払資金残高(11)+(12)	24,179,480	100

※割合%の数字は概算です。



令和2年度事業計画

私たち大玉村社会福祉協議会は「小さくても輝く 大いなる田舎 大玉村」のもと、住民の皆さんと一緒に、子どもから高齢者に至る地域福祉の推進に取り組んできました。

今年度から高齢者福祉の中核機関である大玉村地域包括支援センター事業を大玉村から受託します。令和という新しい時代を迎え社会福祉協議会という組織の性質を活かし、多様化及び複雑化している福祉ニーズに柔軟に対応すべく、住民のみならず、大玉村民生児童委員協議会、各種ボランティアの方々、関係機関等と一緒に、大玉村行政と連携して、誰もが住みやすい大玉村となるよう更なる地域福祉推進のために事業を展開していきます。

それに伴い下記の8つのことにつき、今年度は重点的に取り組んでいきます。



重点目標

- ①総合福祉センターさくら指定管理者を引き続き受託し、大玉村の地域福祉推進の一翼を担います。
- ②高齢者生きがい活動事業は高齢者のADL(日常生活動作)維持のため利用を呼びかけ、高齢者のQOL(生活の質)向上を図り、高齢者の健康寿命を延ばすべく取り組みます。
- ③放課後健全育成事業(放課後児童クラブ)は、安心安全な児童の健全育成を図ります。
- ④大玉村内全域でのサロン活動実施のため支援し、参加者の増加を図ります。
- ⑤ファミリーサポートセンター事業は各種子育て支援制度の隙間を埋めるべく柔軟に実施します。
- ⑥ボランティアサポートセンターはボランティア活動が盛んな大玉村で重要な役割を果たしており、引き続き村内のボランティア活動支援に取り組めます。
- ⑦介護事業課は今年度より地域包括支援センターを大玉村から受託し、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するとともに、介護保険事業所として利用者に寄り添い、望む生活の実現に向けサービスを提供していきます。
- ⑧生活支援相談員配置事業は大玉村内生活者同士のコミュニケーションのきっかけ作りを継続することで支援対象者の孤立化や孤独化を防ぐとともに、個別具体的な問題に対応することで安心した暮らしを支援します。

令和2年度予算

資金収支計算書

(単位：円)

科目	本年度予算	科目	本年度予算
【収入】		【支出】	
会費収入	2,381,000	人件費支出	108,622,000
寄付金収入	200,000	事業費支出	9,809,000
経常経費補助金収入	24,604,000	事務費支出	24,528,000
受託金収入	63,282,000	共同募金配分金事業費	1,615,000
事業収入	10,123,000	負担金支出	66,000
介護保険事業収入	45,917,000	その他の活動支出	4,868,000
障がい福祉サービス等事業収入	1,800,000	計(2)	149,508,000
受取利息配当金収入	1,000	予備費(3)	13,923,000
その他の収入	10,000	当期末資金収支差額合計(4)=(1)-(2)-(3)	△ 15,113,000
		前期末支払資金残高(5)	15,113,000
計(1)	148,318,000	当期末資金収支差額合計(6)=(4)+(5)	0



善意のご寄付、ありがとうございました

たくさんの皆様から社会福祉協議会に多くの善意が寄せられました。いただいたご寄付は、ご芳志の趣旨に添って、有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。以下寄付者の方のご芳名を記させていただきます。なお、下記の方以外にも匿名でご寄付があったことを申し添えます。

期間：令和2年3月1日～令和2年6月30日 (順不同。金額等は省略させていただきます。)

◇一般寄付

- 川里 佐和一 様
- 竹内 幸一 様
- 柳田 克己 様

◇物品寄付

- JAふくしま未来安達地区共済代理店会 様
- NPO法人福島やさい畑～復興プロジェクト 様
- フードバンク郡山 そっとね 様
- 熊坂 典代 様
- コスモス南達会 様
- 匿名 1件



コスモス南達会 様

福祉バスからのお知らせ

現在、大玉村社会福祉協議会では福祉バスの運行をしています。

◎福祉バスを利用できる方は

- (1)65歳以上の方で、通院を目的とする方
 - (2)心身に障がいを持ち、通院を目的とする方
- ※買い物やお見舞いの為の利用はできません。

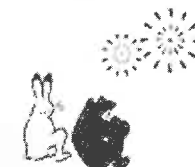
◎行き先

谷病院、本宮駅、枳記念病院、二本松病院等
詳しい時刻表等については下記までお問い合わせください。



お盆期間中下記の通り福祉バスの運行がお休みとなります。よろしくお願いたします。

8月13日(木)
8月14日(金)



お問い合わせ先
大玉村社会福祉協議会地域福祉課
総合福祉センターさくら Tel0243-68-2100

1人で悩んでいませんか？

当協議会では、心配ごと相談所を開設しています。地域で暮らす住民の皆さんの日常生活の困りごとや心配ごとに無料で相談員が応じます。秘密厳守ですので、遠慮なくご利用ください。

◎定期相談予定日

8月17日(月)
9月15日(火)
10月15日(木)

心配ごと…。
困っていること…。
どこに相談してよいかわからないこと…。
相談すべきなのかもわからないこと…。



◎場所：総合福祉センターさくら
◎時間：午前9時より正午まで
定期相談以外にも社協職員が随時相談に応じます。
まずは総合福祉センターさくらまでお電話ください。
Tel0243-68-2100 (平日9:00~17:00)